

「不要品」を
活かす

事例

27

ホテル

10フロア 320 客室のホテル備品撤去

フロアリニューアルに伴い ソファや木製家具など全て撤去



検討課題

水回りや家具などを新調することとなり、この機に対象となったフロアの客室をリニューアルすることとなった。

客室の木製家具を中心としたインテリア類をはじめ、客室にあるその他の備品も全て撤去したかった。他フロアを稼働させながらの撤去作業となるため、きめ細かい対応が可能な業者を探していた。

1フロア 20名体制で 撤去・搬出

ホテルの稼働時間に合わせながら、
建物に傷をつけないよう丁寧に作業

解決

ホテルに宿泊するお客様とホテル側に万が一の不快感も与えないよう、作業時間はホテルに宿泊するお客様のコアタイムとなる夕方～夜と朝の時間帯を避け、昼間の作業を提案。

10フロア（10階分）で合計320の客室があり、1フロアにつき32客室あるため、2フロア64客室を3日間ずつかけ、断続的に計320客室の撤去を行う作業工程とした。

壁・床・通路全てにしっかりした養生を施し、大型の木製家具を中心に撤去、自社物流トラックで搬出。

撤去搬出した物量は、10フロアで4tトラック70台分となった。撤去したモノは主に下記。

- ① ソファ
- ② 机
- ③ 椅子
- ④ ベッドヘッド
- ⑤ カーテン
- ⑥ その他備品（時計、ランプ、カーテン、ヘルスマーター等々）

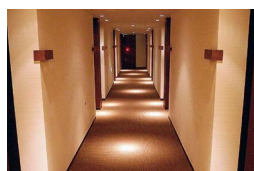
1か月で10フロア320客室の撤去を完遂し、ホテル側からきめ細かい対応とコストパフォーマンスに高い評価を頂いた。



ベッドヘッド



木製家具以外にも
カーテン等の備品も



10フロア
計320客室

POINT

1. 稼働時間に合わせる
2. 全てに養生テープ
3. 低コスト